

このページでは、避難生活での疑問や、除染・補償・賠償・賠償に対する質問にお答えします

ご協力ありがとうございました
11月20日 松川第二応急仮設住宅でお聞きしました



清水キヌ子さん(蕨平)
(質問) 村の家では井戸水を使っていて、これまでは水抜きを行わず、凍結防止には水を循環させていました。村内に行きにくくなる冬の間は凍結しないか心配です。

(回答) 冬本番が真近になり、水道の凍結・漏水への対策が必要な時期となりました。「お知らせ版」などでも案内しておりますが、住宅内の水道は自己管理としてお願いしております。水抜き栓を設置されていない場合は、水抜き栓を設置し管理に努めていただくようお願いいたします。水抜き栓を設置される場合は、設備工事の際の業者への相談が適切かと思われませんが、相談先が分からないなどお困りの場合は村復興対策課建設管理係(☎024-562-4218)にお問い合わせください。水道の凍結・漏水対策については、「お知らせ版」11月5日版・11月20日版にも掲載しておりますので参考にしてください。避難中の村内自宅の管理は大変ですが、事故防止への対策をよろしくお願いいたします。



加藤照男さん(上飯樋)
(質問) 東京電力へ賠償の請求書を送ってから支払いされるまでの間が長いと感じられます。請求から支払いの流れを教えてください。

(回答) 請求者が請求書を送付してから賠償金支払いまでの標準的な流れは下記の通りです。
東京電力が「請求書受付のお知らせ」を送付
↓
東京電力による賠償金請求書等の確認
↓ 3週間程度
東京電力が「お支払い明細書・合意書」を送付
↓
請求者が「合意書」に署名して返送
↓ 1～2週間程度
受領した「合意書」に基づき東京電力から請求者指定口座へ賠償金の支払い

なお、請求内容によって確認に要する時間にはバラつきがあります。現在、東京電力では第5回請求の包括請求や、これまでの1回から4回までの請求、1回から4回をまとめた請求を受け付け中で、確認に時間を要しているようです。
また、事情は個別に異なりますので、詳しい個々の状況は東京電力株式会社 福島原子力補償相談室(☎0120-926-404)へお問い合わせください。

11/21 11/2

社会福祉への貢献に対して 知事感謝状が贈られました

二本松市民会館で行われた「第66回福島県社会福祉大会」で、民生委員・児童委員功労者として菅野治さん(小宮)・高橋サキ子さん(前田・八和木)・長正サツキさん(大久保・外内)・松原光年さん(小宮)・渡邊茂與さん(飯樋町)、20年以上の社会福祉貢献者として菅野ミサ子さん(小宮)、団体功労者として佐々木裕行さん(草野)・触沢敏恵さん(伊丹沢)に、それぞれ知事感謝状が贈られました。



消火訓練・救命訓練が行われました



旧松川小応急仮設住宅で、消火器を使った初期消火と、AED(自動体外式除細動器)を使った救命処置の訓練が実施されました。仮設住宅で行われるこの冬の訓練の初回で、訪れた福島南消防署の署員は今月6日に締結した福島市との協定に触れ「今後より積極的にこうした機会も作っていききたい」とあいさつ。住民に対し丁寧な指導と説明を行いました。また11月26日に伊達東応急仮設住宅でも訓練を実施しました。

誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ	親の氏名	行政区
高野 芽衣ちゃん	大輔・泰子	白石
花井 聡一郎ちゃん	準一郎・由貴	伊丹沢

すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名	行政区
佐藤 裕二 後藤 久美子	関根・松塚 福島市

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
佐藤 富次	83	蕨平
三浦 キクイ	80	白石
赤石澤 一彦	72	大久保・外内
濱野 五月	93	伊丹沢
紺野 シゲコ	79	関沢
佐藤 キヨ	97	大久保・外内

ご冥福をお祈り申し上げます

(10月21日から11月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

10月1日～31日までの人口動態		
人口	今月(前月比)	昨年同期
男	2944 (+2)	2993
女	3003 (±0)	2997
計	5947 (+2)	5990
世帯数	1685 (-4)	1717